

会議録

令和4年第3回

仙南地域広域行政事務組合
教育委員会定例会会議録

令和4年9月29日開議

令和4年第3回仙南地域広域行政事務組合教育委員会定例会会議録

1. 召集日時 令和4年9月29日(木) 午前10時
2. 召集場所 仙南芸術文化センター 会議室
3. 出席委員 教育長 船迫邦則、委員 阿部 誠、委員 永井 哲、委員 半沢芳典、
委員 鈴木仁一
4. 欠席委員 なし
5. 説明のため出席した者
教育次長兼視聴覚教材センター所長 加藤雅章、
仙南芸術文化センター館長 玉渕博之、
仙南芸術文化センター主幹兼総務係長 渡邊一弘、
教育係長兼文化振興係長 山田純土、
主事 三ツ澤音々、主事 大津滉太、主事 星井理賢
6. 開 会 午前10時

7. 令和4年第2回教育委員会定例会会議録の承認について

船迫教育長	会議録について承認を求めます。
(質 疑)	<ありません>との声
船迫教育長	質疑ないものと認め、会議録を承認します。

8. 会議録署名委員の指名

船迫教育長	私のほか、阿部 誠 委員にお願いいたします。
阿部委員	はい。

9. 報 告

報告第1号 主な事業等の経過について

教育委員会の事業及びAZ9ジュニア・アクターズ養成事業については山田係長、大津主事、仙南芸術文化センターの事業については玉渕館長、星井主事より、資料1及び事業の様子をまとめた映像にてご報告申し上げます。

(質 疑)	
半 沢 委 員	AZ9ジュニア・アクターズの今年度の応募が6名ということで、志願者の傾向と、6名の応募について、事務局の評価についてお伺いします。
加 藤 教 育 次 長	人数が少ないということへのご指摘かと思えます。理由としては、コロナが大きいと思えます。昨年度の公演につきまして、2回の延期を経てようやく上演できたということですが、1年間がんばってレッスンしてもコロナでできなくなるという懸念が、保護者の方にもあるようだと聞こえております。コロナの感染状況が、応募者数に直接影響を及ぼすと思っております。 もう1つは、AZ9は、コミュニティーアートとして、子どもだけでなく保護者の方も大道具、衣装などの製作にご協力を得ながら作っています。それが高い達成感にもつながっている一方、お仕事を抱える保護者の方にとっては負担に感じ

	<p>ている、AZ9に入ると親が大変だよ、という意見が定着していると認識しております。参加への達成感と、負担のあり方の見直しを図っていかなければならないと感じていますし、少しずつ取り組んでいます。また、参加人数が少ないということで、蔵王町でのワークショップなどを追加で開催しましたが、コロナでなかなか参加者が集まらなかったという事情がありました。</p>
半沢委員	<p>行政評価でも意見を言おうと思いますが、今年6名とか昨年8名とかの参加者で、事業の目的が達成できるのか、ということを知りたかったです。例えば3名とかでも事業が達成できるのかを知りたいです。</p>
加藤教育次長	<p>人数が極端に少なくなると、作劇に影響がある、難しくなると思います。ただし、今年の人数くらいであれば、作劇は問題ないかと思います。また今年30周年記念事業ということで、地域の芸術家、あるいは卒業生に台本を書いていただく、また卒業生などに舞台に出ていただくなど、地域全体でこれまで関わってきた方々とも作っていくことで、人数が少なくてもできる取り組みを考えております。</p>
半沢委員	<p>人数が少ないことで問題ないということは安心しました。しかしながら、行政ということで意義はあるが、財政的な視点もあるかと思います。首長も含め私たちが鑑賞させていただいております。いくら少子化ということであっても、これくらい参加者を集めますよ、という数値目標があればと思います。</p>
阿部委員	<p>大河原中学校の合唱コンクールの配信支援ということですが、私たちの町でも校内行事とかはあるものの、コロナで2年間中止になったのですが、大河原中学校さんでは、どのような形で行われ、配信されたのか教えてほしいです。 もう1つは、AZ9ジュニア・アクターズですが、今年度はどこの市町がテーマになっているのか、教えてください。</p>
山田係長	<p>会場がえずこホールで、先生、生徒も会場にお越しいただいております。マスクも着けて歌っていました。会場にネット環境があり、先生方にも撮影、操作をしていただきまして、YouTubeにアップロードし、配信しました。それを各家庭でご覧いただいた、という形です。</p>
加藤教育次長	<p>AZ9ジュニア・アクターズについてのご質問ですが、20回公演以降は、毎年どこかの市町を取り上げて公演を行ってきました。今年30周年という節目の年でもあるということで、仙南地域全体をテーマに公演を作る予定になっています。</p>
船迫教育長	<p>ライブ配信は、どこまで要望に応じてくれるのでしょうか。明日、教育長会議があるので、案内しても良いのかを知りたいので質問します。また、ライブ配信は先生たちがやり方を覚えて、自分たちでできるようになるのでしょうか。</p>
山田係長	<p>日程の調整がつけば、早めにご連絡いただければ対応できるかと思います。向こう1か月は1件しか入っていないので、あと2、3件程度であれば対応できるかと思います。先生方が自分たちでできるようになるかについては、後ほどの点検評価でもご説明申し上げますが、今後の課題として検討しているところです。</p>
永井委員	<p>講座のプログラミング体験ということで、北郷自治センターで行ったようですが、公民館でプログラミング講座をするいきさつは向こうからのリクエストなのか、それともこちらから声がけしたのですか。</p>
三ツ澤主事	<p>北郷小学校の1年生から6年生までを対象に、北郷自治センターさんの事業として、声をかけていただきました。</p>
鈴木委員	<p>上半期の事業の報告ということですが、コロナ禍でも実際に事業をやっているこ</p>

	とについて安心しました。参加者のニーズに応じた取り組みをしていることから、初期の目的が達成されるのではないかと思います。
船迫教育長	コロナの状況でもこんな形ならできる、ということの説明を受けたと思います。これからも進め方の工夫をしていただければと思います。他にございますか。ないようなので、承認したいと思いますですがよろしいでしょうか。
	<全委員から「はい」の声あり>

報告第2号 令和4年度全国自作視聴覚教材コンクールの結果について

山田係長より、資料2にてご報告申し上げます。

(質 疑)	<質疑なし>
---------	--------

10. 議 事

議案第1号 仙南地域広域行政事務組合教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況についての点検及び評価について

令和3年度実施事業分の点検評価の方法、評価員の選定について、加藤教育次長より説明申し上げます。視聴覚教材センターの事業及びAZ9事業については三ツ澤主事より、仙南芸術文化センターの事業については玉淵館長より、別紙(資料3)にてご説明申し上げます。

(質 疑)	
半 沢 委 員	この法律の目的、点検評価をなぜするのかについて前向きに検討いただきたいと思っています。目標のところから数値化できることはしたほうが良いと思います。すべてを数値化したほうが良いとは思いませんが、圏域の方に読んでいただく中で、資料だけではわかりにくいと思いますので、私は残念だと思います。評価員の選定については、えずこホールが地域密着型の文化創造施設であることを考えますと、地域の方が評価をすることは大事なことだと思いますので、前向きに検討いただき、導入いただきたいと思っています。
船迫教育長	この点検評価については、事務局だけでなく、教育委員会の委員にも諮っていただき、進めていただきたいと思っています。
鈴 木 委 員	半沢委員の前の指摘について、私も認識しておりまして、村田町では、4～5年前に議会で指摘を受けまして、それから数値の目標を表しまして、議会に提出をしているところです。我々が事業の映像を見てもまだわからないところがありまして、結局この事業はどうだったのかというところに疑問があります。この資料だけだとなおさらわかりにくいと思いますので、ご検討をお願いします。
船迫教育長	点検評価のあり方、評価員の進め方については、来年に反映できるよう検討していただきたいと思っていますので、今回は、これをもとに協議したいと思っています。
半 沢 委 員	評価の在り方については、臨時会を開いてでも検討をするべきだと思います。参加型文化創造施設として、えずこホールの基本コンセプトが住民の方でも理解しやすいものである必要があるため、議論していただきたいと思っています。また、キーワードに、人員が足りない、予算が限られているということがありました。限られた人員、予算をどのように使っていくのが重要な課題であると考えます。視聴覚教材としてDVDがありますが、インターネットが整備されたことによって需要が低下していると思います。学校教育における今後のニーズを把握して、人が選定し、スクラップの部分も考えていかなければならないと思います。一定

	の役割が終わったものに関して、スクラップの方も考えてほしいと思います。次に、AZ9のことで先ほども質問させていただきましたが、やはり演劇ですから、地域の現役の子どもたちが一定の人数で公演を続けていくことは重要だと思います。コロナ禍が終息したら、本当にまた参加者が戻ってくるのか、という点が課題です。子どもたちの生活様式も変わっていて、テレビでなく、YouTubeなどのパーソナルな世界に入っています。だからこそ協働的な学びが今必要とされていて、そうした中で、一人でも多くの圏域の子どもたちがAZ9に参加することは大事だと思います。参加者を増やすための対策としては、親の負担を軽減することだけでなく、各自治体の中で、現役の子どもたちに対して、参加者たちの声を視覚化して魅力を伝えていくことも大事だと思います。最後にもう一度、えずこホールについては、コンセプトを大事にしてほしいと思います。例えばサントリーホールのようにたくさん人数が集まったとか、アーティストが来たということだけでなく、基本コンセプトを大事にしてください。評価員について、圏域の住民を選んでほしいと思います。
阿部委員	半沢委員からもありましたが、もう少しコンパクトにさせていただけると、良いのかなと思います。
永井委員	客が育っていることは素晴らしいと思います。そうした中で、二極化だったり、固定化だったりしないよう取り組みを図っていただければと思います。
鈴木委員	訂正可能であればというところだけ説明いたします。事業計画と事業目的とが一緒になっていることが気になりました。目的は、達成しようとする事柄だと思います。目標はそのための手段だと思います。ところが、全体的に目的のところ目標が書いてありますので、直せるのであれば対応していただきたいと思います。
船迫教育長	修正については、事務局に任せますので、よろしくをお願いします。その他、何かございますか。
委員全員	ありません。
船迫教育長	無いようですので、只今の案の他に異議ないものと認め、この後、当組合議会議長へ提出することとします。

議案第2号 仙南地域広域行政事務組合教育費一般会計補正予算（第2号）について

大津主事より、別紙（資料4）にてご説明申し上げます。

（質疑）	<質疑なし>
船迫教育長	異議ないものと認め、原案のとおり当組合議会議長へ提出することとします。

議案第3号 仙南地域広域行政事務組合仙南芸術文化センター特別会計補正予算（第1号）について

渡邊主幹より、別紙（資料5）にてご説明申し上げます。

（質疑）	<質疑なし>
船迫教育長	異議ないものと認め、原案のとおり当組合議会議長へ提出することとします。

11. 協議

（1）次回教育委員会定例会の日程について

山田係長より、資料6にてご説明申し上げます。

(質 疑)	<質疑なし>
船迫教育長	令和4年11月25日(金)午後2時から、次回の定例会を開催いたします。

12. その他

(1) その他

玉渕館長より、当日配布資料にて特定天井調査結果について、加藤教育次長より仙南芸術文化センター大規模改修検討会の進捗状況について、ご説明申し上げます。

(質 疑)	
半 沢 委 員	天井結果は、問題なくて、まずは良かったと思います。
船迫教育長	2市7町の了解を得るまでのステップについては、まだまだあるなと思います。事務局は引き続き、よろしくお願いします。

13. 閉 会 午後0時25分

上記の会議の顛末を記録し、その内容が真正であることを証するためにここに署名する。

令和4年9月29日

教 育 長

署名委員